

# 関西慶應寮和会新聞 第7号

11月23日(金・祝)13:00から、大阪市福島のスポーツバー<アスリートヴィレッジ>に於いて、山代、小堀、内田、小早川、四元OBの新しく参加していただいた方を始め16名の参加者のもと、第2回定例懇談会が開催されました。講話の後に、ラグビー慶早戦の応援をスポーツバーの大スクリーンを前に行いました。

出席者(敬称略)由良豊一(40商)、増田登(40商)、相本琢郎(41法)、三角竜二(49工)  
松本文一郎(50文)、青嶋義晴(52工)、山代和也(55法)、阪本光宏(61商)  
小堀誠(63商)、竹崎誉(H2法)、淨住徹朗(H5経)、内田大介(H9法)  
小早川直也(H10商)、四元秀幸(H13総)、宮崎博(H16経)、松永修(58工)

## I 第1部・講話

由良会長の開会のご挨拶(写真1)のあと、関西電力(株)青嶋執行役員から<これからの『電気』~「つくり方」「おくり方」「つかい方」>の演題で講話をして頂きました。(写真2)

冒頭、発電システムの原理について触れられた後に、日本の現在の大きな課題である電力の供給について説明頂きました。

電力不足の問題は、長期のことより先ずは足元の状況をどうするかが危急の問題であり、新規の火力発電所はおよそ10年の時間が必要である事も考え、安全な原子力を立ち上げるための安全基準の整備が必要であるとの考えを示されました。

更には、福島原発事故以降トーンダウンしてしまったCO2削減の必要性や再生可能エネルギー(太陽光、風力)がまだ効率が低い技術である事、電力コスト事情など電力業界の課題について判り易く説明頂きました。

最後に、国家で必要なのは、エネルギー、食料、国防で有り、それらを巡って戦争の原因にもなってしまった過去の様な状況にならないようにするためにも、今後も責任ある電力供給体制を堅持していきたいと結ばれました。

## II 第2部・ラグビー慶早戦観戦／第3部・納会

雨の関東大学対抗戦・慶早戦を慶大の勝利を祈り応援しました。伝統の一戦は前半は両校譲らず互角の戦いを繰り広げ、10-10の同点で試合を折り返しました。しかし、後半の慶大は度々ミスを重ねてしまったことで、チャンスを生かせませんでした。後半は無得点におさえられてしまい、大変残念でしたが、10-31で早大に敗れてしまいました。



写真1. 関西慶應寮和会 由良会長からご挨拶



写真2. 青嶋執行役員から講話

テレビの解説者の方も言っていました。点差こそあれ、両校の実力差は大きくないように見え、出席者全員で健闘を称えました。十二月からの全国大学選手権大会が楽しみです。

ラグビー観戦から始まっていたアルコールも程良く回り、試合終了後も、講話で話のあった電力について等の少々堅い話から、慶早戦まで話題の花が咲きました。特に、今回出席された3人の体育会出身の方々(山代・小堀OB・・・空手部、竹崎OB・・・競走部)の周辺ではスポーツの話題が多いようでした。

最後に、増田会長補佐から、設立総会でもお話のあった関西慶應寮和会をく一味違った親睦会>にするため趣意書<5慮>の内、今回は 特に <大座標軸>について触れ、<B層>に属さぬよう留意していこうと今後の盛会を誓い合い、閉会としました。(写真3)

その後場所を移して、有志で二次会になだれこみました。(写真4)

この第2回定例懇談会で始めて知り合いになった方もおられますが、卒年を超えて、しばし楽しい時間を持つことが出来ました。

### Ⅲ 記者雑感

今回の第2回定例懇談会では、青嶋執行役員より神戸支店長のお立場から今回の話を伺いましたが、原発事故以降の電力の問題は、日本の直面しているエネルギー全体と未来の日本のことも含め、先ずは個人としてよく考えてみる必要があると痛感しました。また、執行役員も講話の中で述べておられましたが、電気エネルギーは有限であることを考え、新しいライフスタイルを持つことが必要であるとも感じました。

このような視点を与えてくださった今回の<講話>は、今後仕事をする上でまた一市民としてエネルギー問題を考える上で、大変勉強になったように思います。

関西慶應寮和会は今年6月に発足し、定例懇談会を2回開催出来ましたがひとえに会員各位のご協力と幹事の頑張りによるものであり、有難うございます。

ただこの2回の定例懇談会は、会長と幹事が講師を引き受けて頂いたものであり、次回からが正念場であると感じました。

来年も増田会長補佐の言われる趣意書<5慮>を目指して、会を盛り上げていきたいものです。そのためにも今回初めて参加いただいた方々を始めとし、更なるく大きな輪と和>を作っていきます。

来年4月後半のGW前に、次回定例懇談会の開催を企画しています。

(詳細は後日連絡します)

以上



写真3. 定例懇談会後の記念写真



写真4. 二次会スタート